

## 沖縄県 CO2 吸収量認証制度 申請の手引き（令和 6 年度）

沖縄県 CO2 吸収量認証制度は、県民・企業・市町村などの緑化活動によって育まれる森林や植栽地の CO2 吸収量を沖縄県が認証する制度です。

この手引きは、県内で緑化活動を行っている団体等が制度参加の申請をする際の流れや記載例を示したものです。

### （１）CO2 吸収量認証の申請の流れ

緑化活動（植栽や管理など）の実施後に、申請書（様式第 2 号）を提出してください。提出後、事務局で書類確認、吸収量算定を行い、審査委員会の審査で認められた場合に CO2 吸収量が認証されます。

CO2 吸収量が認証された場合、認証書が発行されます。また、沖縄県のホームページ等で CO2 吸収量や活動概要が公表されます。

認証後、樹木が健全に育っていることを確認するため、年に 1 回活動報告書（様式第 4 号）を提出してください。毎年、活動報告書の提出時期に事務局から提出の依頼を行います。

### （２）カーボン・オフセットの申請の流れ

認証された CO2 吸収量は県内の経済活動やイベント等で排出する二酸化炭素のカーボン・オフセットに活用することができます（※）。カーボン・オフセットとは、排出された二酸化炭素を吸収量で埋め合わせするという地球温暖化対策のひとつです。

CO2 吸収量の認証後、カーボン・オフセットを行う場合は、カーボン・オフセット申請書（様式第 6 号）を提出してください。提出後、事務局で CO2 吸収量の認証量とカーボン・オフセットの内容を確認し、カーボン・オフセット認証書を発行します。また、沖縄県のホームページ等でカーボン・オフセットの概要が公表されます。

※ 本制度では、認証を受けた事業者から CO2 吸収量の譲渡を受けてカーボン・オフセットを実施できます。

### （３）書類提出先・問い合わせ先

本制度では、沖縄県からの委託により下記の団体が申請の窓口業務を行います。

制度参加にあたって、申請書の記載方法や制度の活用方法など、申請前から相談を受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

#### ■書類提出先・問い合わせ先

一般財団法人沖縄県環境科学センター

電話：098-875-5208 FAX：098-875-5702 メール：sakoda@okikanka.or.jp

担当者：迫田（さこだ）、宮良（みやら）

#### ■沖縄県担当部署

沖縄県環境部 環境再生課 緑化推進班

電話：098-866-2064 FAX：098-866-2497

担当者：森田、仲村

(4) 申請書の記載方法

(様式第2号)

沖縄県CO2吸収量認証制度 申請書

令和6年8月1日

沖縄県知事 殿

申請者 住所 那覇市〇〇-〇〇  
企業名等 〇〇〇〇株式会社  
代表者名 〇〇 〇〇

緑化活動によるCO2吸収量の認証を受けたいので、沖縄県CO2吸収量認証制度実施要綱第4条の規定に基づき、下記の通り申請します。

記

1 活動場所の所在地

那覇市〇〇-〇〇 <具体的な住所や施設名を記載してください>

2 実施者等

(1) 緑化活動の実施者(団体)

〇〇〇〇株式会社

(2) 申請者と実施者の関係

本人 ・ 申請者が緑化活動を支援 ・ その他( )

3 緑化活動の内容

(1) 活動内容

植樹/保育 ・ 保育 ・ その他( )

(2) 樹木の樹種・数・植栽年

樹種	本数	植栽年
フクギ	50本	平成22年
テリハボク	70本	平成27年

(3) 緑化活動の開始日と内容

開始日：平成 22 年 4 月 15 日

活動内容：植栽と年 2 回の草刈・施肥

(4) 活動期間（保育活動の実施予定期間）

平成 22 年 ～ 令和 12 年

(5) 認証申請期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 11 年 3 月 31 日 <最大 5 年間>

4 要件の確認

沖縄県 CO2 吸収量認証制度実施要綱第 6 条の要件を満たすため、下記のとおり緑化活動に取り組みます。

<すべての項目を確認し、チェックをつけてください>

要件	活動内容	チェック
県内で実施された緑化活動である。	県内で緑化活動を実施します。	<input checked="" type="checkbox"/>
緑化活動の対象となる樹木（高木及び中木）の数が100本以上である。	100本以上の樹木（高木及び中木）について緑化活動を実施します。	<input checked="" type="checkbox"/>
侵略的な外来種を植栽しない等の生物多様性の保全に配慮している。	侵略的な外来種を植栽しない等の生物多様性の保全に配慮します。	<input checked="" type="checkbox"/>
実施された緑化活動が適切で樹木が健全に育成することが期待できる。	健全な樹木が育成するため、適切な緑化活動を実施します。	<input checked="" type="checkbox"/>
樹木が吸収したCO2を放出しないため継続的な樹木の管理や木材の活用が期待できる。	樹木が吸収したCO2を放出しないため継続的な樹木の管理や木材の活用を実施します。	<input checked="" type="checkbox"/>
土地所有者等と申請者が同一である。または土地所有者等の合意を得て申請書を提出している。	土地所有者等と合意の上、申請書を提出しています。	<input checked="" type="checkbox"/>

5 添付書類

(1) 位置図

緑化活動を行った場所の地図を記載してください。  
別紙に添付しても構いません。

(2) 緑化活動を行った場所の写真

緑化活動を行った代表的な場所の写真を掲載してください。  
別紙に添付しても構いません。

5 連絡先

部署・役職：     〇〇 〇〇     担当者名：     〇〇 〇〇    

電話番号：     〇〇 〇〇     メールアドレス：     〇〇 〇〇

(様式第4号)

## 沖縄県CO2吸収量認証制度 活動報告書

令和6年9月10日

沖縄県知事 宛

申請者 住所 那覇市〇〇-〇〇  
企業名等 〇〇〇〇株式会社  
代表者名 〇〇 〇〇

令和4年9月10日付け（R4-01号）で認証を受けた緑化活動の状況を下記の通り報告します。

### 記

#### 1 活動場所の所在地

那覇市〇〇-〇〇 <具体的な住所や施設名を記載してください>

#### 2 実施者等

##### (1) 緑化活動の実施者（団体）

〇〇〇〇株式会社

##### (2) 申請者と実施者の関係

本人 申請者が緑化活動を支援 その他（ ）

#### 3 緑化活動の内容

##### (1) 活動内容

植樹／保育 保育 その他（ ）

##### (2) 活動期間（植栽日または保育活動の実施期間）

令和5年4月 ～ 令和6年3月

#### 4 樹木の状況

##### (1) 樹木の状況

樹木の生育状況	良好 ・ 普通 ・ 不良 ・ その他 ( )
備考	順調に生育している。

##### (2) 樹木の写真 (撮影日：令和4年12月1日)

緑化活動を行った植物の生育状況が分かる写真を添付してください。  
別紙に添付しても構いません。

#### 5 連絡先

部署・役職： ○○ ○○ \_\_\_\_\_

担当者名： ○○ ○○ \_\_\_\_\_

電話番号： ○○ ○○ \_\_\_\_\_

メールアドレス： ○○ ○○ \_\_\_\_\_

(様式第6号)

## 沖縄県CO2吸収量認証制度 カーボン・オフセット申請書

令和6年12月25日

沖縄県知事 殿

申請者 住所 **那覇市〇〇-〇〇**  
事業者名 **〇〇〇〇株式会社**  
代表者名 **〇〇 〇〇**

令和4年9月10日付け（R4-01号）で認証されたCO2吸収量を活用してカーボン・オフセットを行いたいので下記の通り申請します。

### 記

1 認証を受けた緑化活動実施者

**〇〇〇〇株式会社**

2 実施するカーボン・オフセットの内容

**〇月〇日に開催するイベント出展の際の自動車利用に伴って排出されるCO2のオフセット**

3 カーボン・オフセットに活用するCO2吸収量

**500** kg-CO2

4 添付資料

- ・カーボン・オフセット内容に係る資料
- ・同意書（譲渡を受けた場合）
- ・その他（確認書等）

カーボン・オフセットを行うイベントや商品の概要が分かる資料を添付してください。また、オフセットの対象となるCO2排出量の算定に係る資料も添付してください。

譲渡されたCO2吸収量を利用してカーボン・オフセットを行う場合は、認証を受けた事業者の「同意書」「確認書」を添付してください。（記載例参照）

(記載例)

## カーボン・オフセットに係る同意書

令和 年 月 日付けで沖縄県 CO2 吸収量認証制度において認証を受けた  
CO2 吸収量           (認証量)           kg-CO2 のうち、           (譲渡額)           kg-CO2 を (カーボ  
ン・オフセット実施者) へ譲渡し、カーボン・オフセットに活用されることに  
同意いたします。

記

以上

令和 年 月 日

住 所

事業者名

代表者名

(記載例)

## 確 認 書

- 私
- 当社

は、カーボン・オフセットを実施する際は、公序良俗に反せず、申請した内容以外へは活用いたしません。

また、申請の内容に虚偽があり、又は申請書に基づかない行為を行ったことにより、当方が不利益を被ることになっても、意義は一切申し立てません。

令和 年 月 日

住 所

事業者名

代表者名